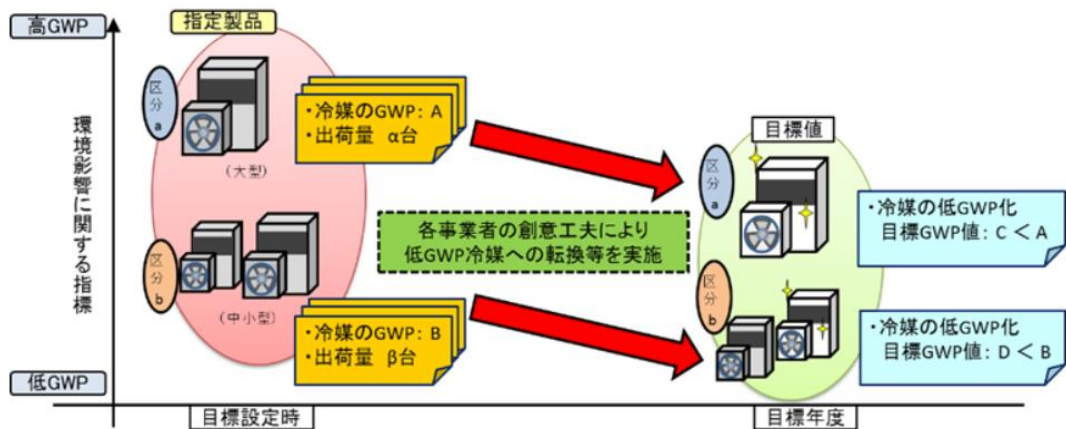


R-410A フェーズアウト 次の冷媒は？



指定製品制度について

「フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律」に基づく「指定製品制度」は、製品区分毎に、環境影響度低減の目標値、目標年度を定めています。安全性、経済性、省エネ性能等に留意し、最もGWP値（地球温暖化係数）が小さい製品（トップランナー）を普及できるように設定しています。



出典：指定製品製造業者等に対する規制 指定製品制度について（経済産業省）

現行の対象製品

トレインの取り扱いのある製品区分の目標値は以下の通りです。
なお、弊社のターボ冷凍機、スクリーチャーはノンフロンに切り替え、ルーフトップでは低GWP冷媒に切り替え済です。

（業務用エアコンディショナー）

指定製品の区分	現在使用されている主な冷媒及びGWP	環境影響度の目標値	目標年度
中央方式エアコンディショナー（蒸発器の出口における熱媒体等の温度の下限値が-10℃以上のもの。以下同じ。）のうちターボ冷凍機（遠心式圧縮機）を用いるもの	R134a(1430) R245fa(1030)	100	2025
中央方式エアコンディショナーのうち容積圧縮式冷凍機（遠心式圧縮機以外）を用いるもの	R410A(2090)	750	2027
ルーフトップ 店舗・事務所用エアコンディショナー	R410A(2090) R32(675)	750	2025

R-410Aの後継冷媒

前項の通り、R-410AはGWPが高いことから、市場からフェーズアウトが必須となりました。しかしながらこれまでの稼働台数の多さや、次世代冷媒の開発が遅れたことから、更新を控えざるを得ない状況でした。現在では、後継冷媒として2種の冷媒 R-32、R-454Bが上市されています。

トレインの選択

トレインでは、R-410Aのエネルギー効率を維持しつつ、より環境に配慮できる冷媒としてR-454Bを提案いたします。

冷媒	R-410A	R-32	R-454B
GWP	2090	675	466
燃焼性	不燃	微燃	微燃
効率	○	○	○

Precedent® ルーフトップ型エアコン

トレインでは、ルーフトップシリーズ旧冷媒R-410Aの代替冷媒としてR-454Bを選択し、2024年10月ご注文機より順次、新冷媒R-454Bを封入した機械の日本納入を始めております。お客様の環境配慮経営にも貢献するトレインのルーフトップをぜひご採用ください。



Learn more at jp.trane.com
トレイン・ジャパン株式会社

本 社
〒141-0021 東京都品川区上大崎4-5-37 本多電機ビル5F
(営 業 部) Tel.03-5435-6442 Fax.03-5435-6440



トレイン・トレイン・テクノロジーズ (Trane Technologies、ニューヨーク証券取引所上場、NYSE:TT) は、グローバル・クライメート・インベーター (世界的気候改革者) です。暖房、換気、空調・制御システムサービス、部品など、豊富な製品群を通して快適で省エネな室内環境を創出します。
詳しくは jp.trane.com または trane technologies.com をご覧ください。